



令和6年11月30日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国軍機及びロシア軍機の動向について

11月30日(土)午前から午後にかけて、中国の爆撃機(H-6)×2機及びロシアの爆撃機(Tu-95)×2機が長距離にわたった共同飛行を行ったことを確認した。これらの爆撃機は、中国方面から飛来し、共同で沖縄本島と宮古島との間を通過して太平洋まで飛行した後、太平洋上で反転し、沖縄本島と宮古島の間を再度通過して東シナ海へ飛行したことを確認した。

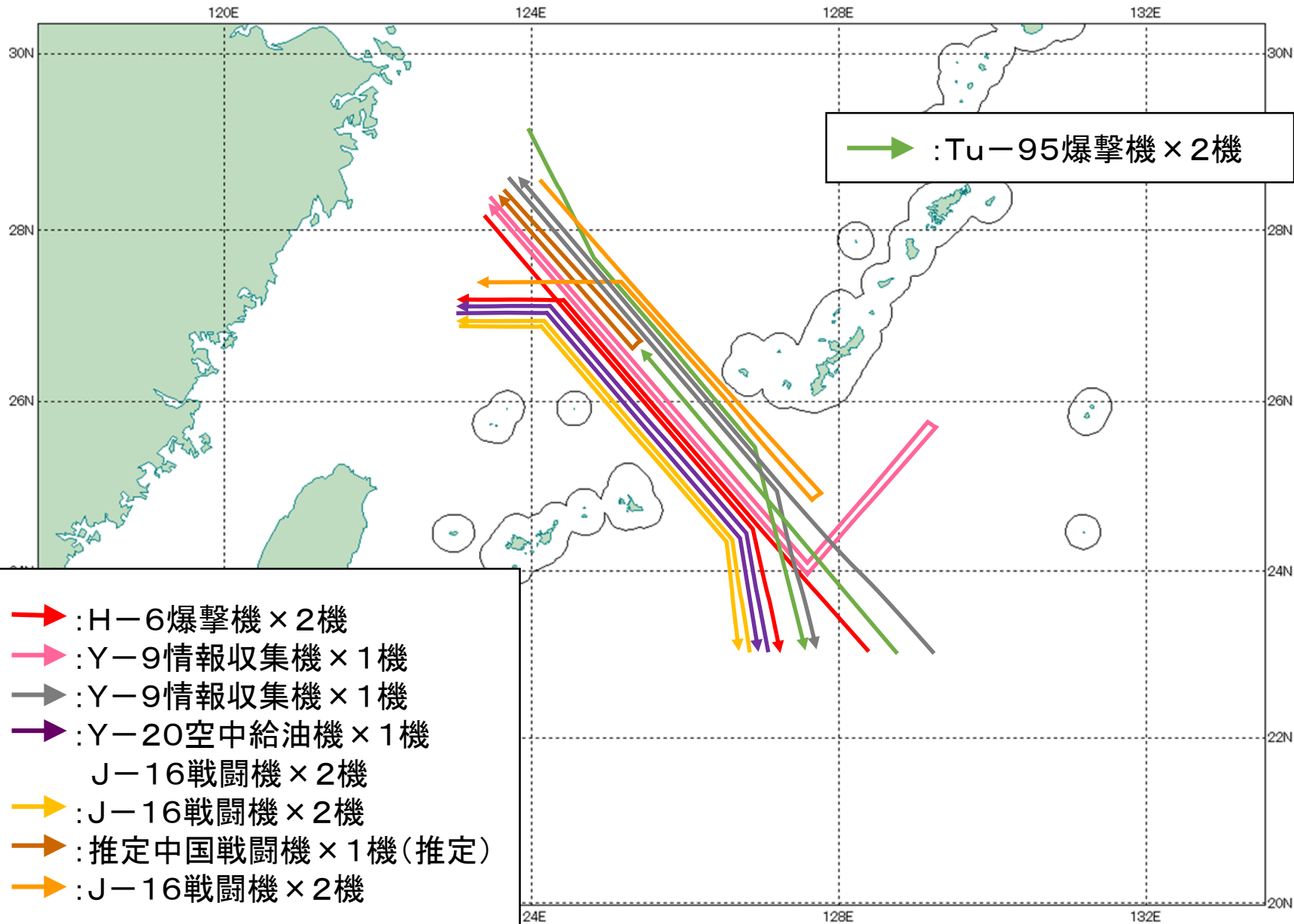
当該爆撃機が共同で沖縄本島と宮古島の間を通過して太平洋まで飛行する間、中国の戦闘機(J-16)×4機、推定中国戦闘機×1機(推定)、中国の空中給油機(Y-20)×1機が合流したことを確認したほか、当該爆撃機が太平洋上で反転し、沖縄本島と宮古島の間を通過して再度東シナ海へ飛行する際にも、中国の戦闘機(J-16)×2機が合流したことを確認した。

また、同日午前、中国の情報収集機(Y-9)×2機が、当該爆撃機に先行して沖縄本島と宮古島との間を通過したことを確認した。

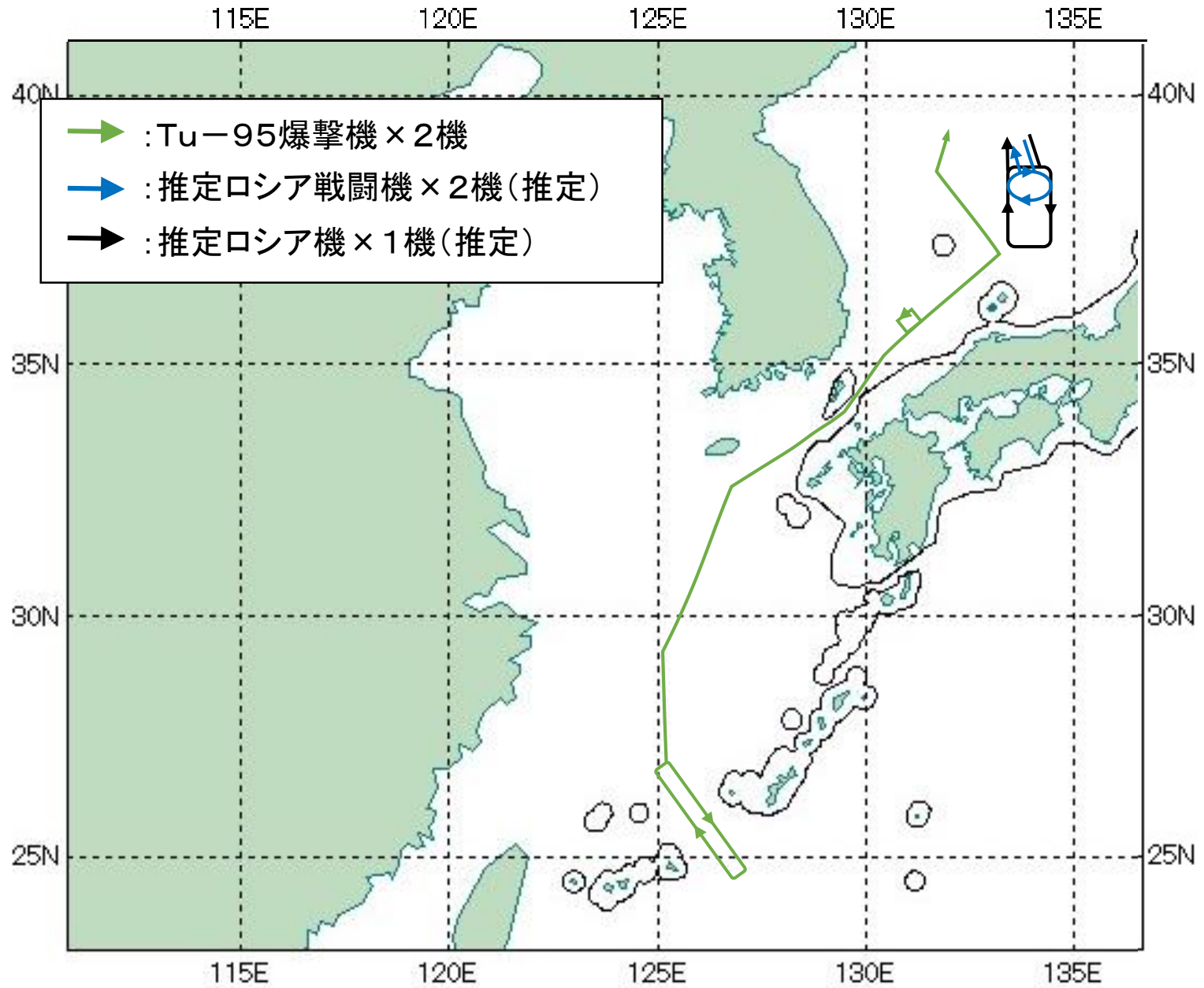
更に、中露の爆撃機が共同で飛行した後、ロシアの爆撃機は沖縄本島と宮古島との間を複数回往復する形で飛行し、対馬海峡を通過して日本海を大陸方面に飛行したことを確認した。当該爆撃機が日本海上で活動している間、推定ロシア機×1機(推定)及び推定ロシア戦闘機×2機(推定)が日本海上をそれぞれ飛行していることを確認した。

これらに対し、航空自衛隊の南西航空方面隊等の戦闘機を緊急発進させ対応した。

行動概要 (1)



行動概要 (2)



対 象 機 (H-6爆撃機)



航空自衛隊撮影

対 象 機 （Y-20 空中給油機及び J-16 戦闘機）



航空自衛隊撮影

対象機（J-16戦闘機）



航空自衛隊撮影

対象機 (Y-20空中給油機)



航空自衛隊撮影

対象機（Y-9情報収集機）



航空自衛隊撮影

対象機 (Tu-95)



航空自衛隊撮影

対 象 機 （ T u - 9 5 爆 撃 機 及 び J - 1 6 戦 闘 機 ）



航空自衛隊撮影

対象機 (Y-9情報収集機)



航空自衛隊撮影